



テオドル・ウシェフ、ユーリー・ノルシュティン、マチュー・ラベエユ来日!!

馬車道エッジズ ANIMATION



# コンテンポラリー アニメーション入門

～現代短編アニメーションの見取り図～

2016

入場無料／事前申込制（先着90名）  
主催：東京藝術大学大学院映像研究科 横浜市文化観光局  
会場：東京藝術大学 横浜校地馬車道校舎  
アクセス：みなとみらい線「馬車道駅」7番出口を出てすぐ



我々の同時代にどのようなアニメーション作家が、どのような意識で作品を制作しているのでしょうか。短編アニメーションは常にアニメーション映像の可能性の最先端を走っています。しかし、実際に製作者や観客の興味の増幅ほど、短編アニメーションを見て知る機会は増えています。まずその基礎知識を共有して、コンテンポラリーアニメーションの見取り図を描くことがこの公開講座の目標です。

東京藝術大学大学院映像研究科では、世界的に「いま」を象徴する作家の作品の鑑賞を中心に、講義を公開で行います。

2009年7月に始まった公開講座「コンテンポラリーアニメーション入門」は、今年テオドル・ウシェフ監督、ユーリー・ノルシュテイン監督、マチュー・ラベュ監督をお招きし、特別講座を開催します。



主催: 東京藝術大学大学院映像研究科  
横浜市文化観光局  
協力: カナダ国立映画制作庁、モブコ、IMAGICA TV, Camera-etc

## 第22回講座 10月23日(日)

申込受付: 10月8日(土)より



### 演題: ステレオスコープにおけるナラティブと抽象

講師: テオドル・ウシェフ

受付: 午後5時30分～ 上映: 午後6時～7時 講演: 午後7時～8時30分

上映作品(予定): 『タワー・パワー』(2006, 3D), 『ドラックス・フラックス』(2008, 3D), 『リップセットの日記』(2010), 『12月のナイチンゲール』(2011), 『デモニー』(2012), 『グロリア・ヴィクトリア』(2013, 3D), 『血の声明』(2014), 『夢遊病者』(2015), 『盲目のヴァイシャ』(2015, 3D) \*全てテオドル・ウシェフ監督作品、3Dステレオスコープでの上映あり

講師紹介 テオドル・ウシェフ Theodore Ushev(ブルガリア・カナダ)

1968年ブルガリア生まれ。ソフィア国立芸術アカデミーの修士号取得後、ポスタークリエイターとして活躍。1999年にモントリールに移住、主にカナダ国立映画制作庁で多数の短編アニメーションを制作、ジニー賞始め国際アニメーションの賞を受賞。年1本のペースで精力的に制作している。



「タワー・パワー」テオドル・ウシェフ 「リップセットの日記」テオドル・ウシェフ



「12月のナイチンゲール」テオドル・ウシェフ 「グロリア・ヴィクトリア」テオドル・ウシェフ



「夢遊病者」テオドル・ウシェフ 「盲目のヴァイシャ」テオドル・ウシェフ



「アオサギとツル」ユーリー・ノルシュテイン 「霧の中のハリネズミ」ユーリー・ノルシュテイン



「話の話」ユーリー・ノルシュテイン



「オルジェスティキュラニースムス」マチュー・ラベュ 「迷宮」マチュー・ラベュ



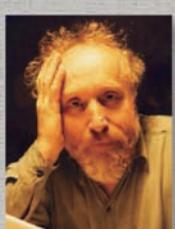
「The Game」マチュー・ラベュ 「カーニバル」マルコム・ザザランド



「二十万の亡靈」ジャン=ガブリエル・ペリオ 「ジは自閉症のジ」ティム・ウェップ

## 第23回講座 10月29日(土)

申込受付: 10月15日(土)より



### 演題: モノとコト

講師: ユーリー・ノルシュテイン

受付: 午後5時30分～ 上映: 午後6時～7時 講演: 午後7時～8時30分

上映作品(予定): 『アオサギとツル』(1974), 『霧の中のハリネズミ』(1975), 『話の話』(1979)  
\*全てユーリー・ノルシュテイン監督作品、デジタルリマスターによるニュープリントでの上映

講師紹介 ユーリー・ノルシュテイン Yuri Norstein(ロシア)

1941年ソビエト連邦生まれ。1961年から1989年までサユーズムリトフィルムで働く。1967年チュリンとの共同監督「25日—最初の日」で監督を務める。1979年度ソ連国家賞受賞、1989年A・タルコフスキイ記念賞受賞、さらに「青少年向け映画・アニメ芸術発展への貢献」に対して国際ジャーナリスト連盟メダルを授与された。現在ゴーゴリ原作の「外套」を30年以上に渡り制作中。

## 第24回講座 11月19日(土)

申込受付: 11月5日(土)より



### 演題: アニメーション・ドキュメンタリー1

講師: マチュー・ラベュ、山村浩二

受付: 午後5時30分～ 上映: 午後6時～7時 講演: 午後7時～8時30分

上映作品(予定): 『オルジェスティキュラニースムス』(マチュー・ラベュ監督, 2008), 『迷宮』(マチュー・ラベュ監督, 2013), 『感覺の散策』(ジョナサン・ホジソン監督, 1997), 『じいじ』(ジョエル・ケファリ監督, 2014), 『母のコート』(マリー＝マルゴ・ツァキリ＝スキナトヴィツク監督, 2010), 『カーニバル』(マルコム・ザザランド監督, 2010), 『二十万の亡靈』(ジャン＝ガブリエル・ペリオ監督, 2007), 『ジは自閉症のジ』(ティム・ウェップ監督, 1992)

講師紹介 マチュー・ラベュ Mathieu Labaye(ベルギー)

1977年ベルギー生まれ。2001年ラ・カンブル視覚芸術高等専門学校卒業後、2002年からCamera-etcでアニメーション・ワークショップに従事しながら作品を制作。

企画／進行: 山村浩二 Koji Yamamura

東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授

1964年名古屋市生まれ。『頭山』がアヌシー、ザグレブ、広島をはじめ6つのグランプリを受賞、アカデミー賞にノミネートされる。また『カ夫カ 田舎医者』がオタワなど7つのグランプリを受賞。2011年にはNFBとの共同制作『マイブリッジの糸』を完成。川喜多賞受賞ほか80以上の国内外の賞を受賞。映画芸術科学アカデミー(米)会員、国際アニメーションフィルム協会理事、日本アニメーション協会副会長。



会場: 東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎

アクセス: みなとみらい線「馬車道駅」7番出口を出てすぐ

**入場無料／事前申込制(先着順90名)**

\*講座参加には事前申込が必要です。

下記メールアドレスに ①参加者氏名 ②メールアドレス  
③受講する講師名、を明記の上お申込ください。登録後確認メールを送信いたします。

申込・お問合せE-mail: ca\_info@animation.geidai.ac.jp

担当: 横山、久保 東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻

(注) 予告なく演題、上映作品、講師を変更する場合がございます。ご了承ください。

● 詳細はホームページをご覗ください。 <http://animation.geidai.ac.jp/ca/>

